



まじょ

もじょ

楽しむまじょ

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



星辰の刻の終わり……
夜明けまでの
ほんの少しの時間だけ

ささやかなきっかけと
幾つもの幸運が重なって……
あなたが私を想ってくれて

それは泡沫の夢のようで……
それでも確かに存在した
夢の時間だったのよ

マスター

マスター！



やっと見つけましたわ

!?

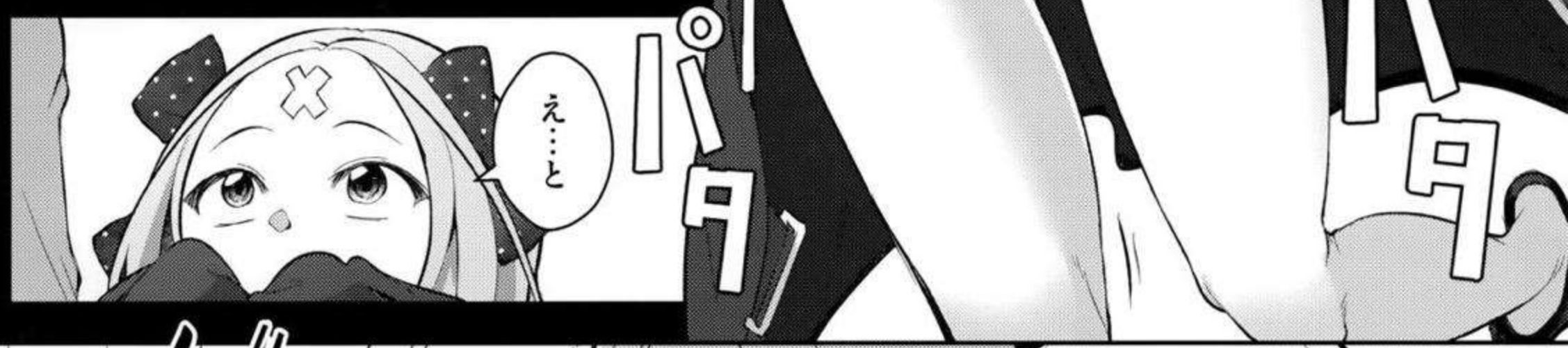


似合ってるかしら？

あ…アビーさんその格好は…!?

少々刺激的かと…何故その様な格好を？

なにか文句あるの？



え…と

パイ

パイ



黒髭のおじさまが『マスターの趣味はこういう衣装ですぞ』って用意してくれたのだけど…

似合わないかしら？

用事ができたから後はよろしくねマシユ

先輩パイ!?



座長さんは変わらず
元気そうで何よりだわ



先輩と黒髭さんには
後でお話を聞く
必要がありますね



…ふふっ



まさかまた
先輩を連れに…!?



アビーさん
あなたは…

ええそうよ



あら
それは誤解よ?



またお会いできて
嬉しいわ



セイレム以来ね
マシユさん



そもそも……
コチラに連れていけるような
星の運びは本当に稀なの

カルデアの私を借りて
できるのは……

ほんの少しの
触れ合いだけ

それさえもう二度と
機会は無いと
思っていたから……



こうしてまた
触れ合えるなんて

それだけで
胸が高鳴りすぎて
のぼせてしまいそうよ



アビーさん……

だからね？



大勢の英霊に
守られている
座長さんには
触れられないから…

マシユさんとは
いっばい愉しみたいの

しまった
このアビーさんは…

次に逢える時まで
忘れられないよう



どうか今の私を
骨の髄まで
堪能してくださいな



はっ
うっ

あッ

アッ
うっ



マシユさん
可愛い

こういう遊びは
初めてかしら？



アビーさん…



貴女の目的は
判りません…が…

このまま続けても
すぐに異変を察知され
貴女は拘束されます



で…ですから
こんなことは
もう止めて…
こんな状況でも
心配してくれるなんて…
嬉しいわマシユさん

けれど
私は大丈夫だから
安心して下さいな

今の私にできるのは
触れ合うことだけ

じゅわ... 変な...

身体を這われている
だけなの...

怪我もしないし
痛みも無いのだから

力が抜けて...

だあれも...
私に気付くこと
なんてできないわ

アツク...の奥が...

とん...とん
熱くなつて...



セイレムの私と話してるのだから気付いてるか?

……っ!?

いあ いあ



ここは夢の中よ?



それとも……マシユさんは気付いてないのかしら?



今は座長さんとカルデアの私を介して夢を見るだけ……

夢に介入する術があるにしても

害に成り得ない存在に凶兆の予言なんてされないでしょう?



お言葉ですが……この状況でそれは無理があります……っ!

私は嘘についてないわ



甘い痺れが…
腰から…全身に…

今の私は…誰にも苦痛を
与えられない制約で
顕現しているの



今もかなり乱暴に
膣内を穿ってる
のだけれど

お腹の中が…
かき回されてるっ

痛みはまったく
無いでしょう？



だからこの通り

ここでは
どんな無茶も
苦痛なく
愉しめるのよ



ふああ…♡

マシユさんの
膣内すごいわ…♡

こんな異形を
啜えてキユンキユン
締め付けてくれてるっ♡

わ…私は…っ

ク…この蛸足と私は
感覚を共有しているの

お汁が次から次へと
溢れているじゃない



私も頑張るわ…だから…

もっともっと声を
聴かせてくださいな♡

はあ

はあ

はあ

苦痛が…無いから…？

頭の中に…際限なく
快樂だけが浸み込んで…

は…

は…

これは…だめ…

は…

こんなの続けられたら…

アビー…さん

アビーさんが
こんな事するなんて…
先輩は望んでいません…

は…

は…

は…

は…

は…

だから…
目を覚まして
ください…い…ッ

もしかして…
カルデアの私は
望んでないって
話かしら？

それなら直接
聞いてみます？

え…？



私…やっぱり
悪い子だわ…

マシユさん…
ごめんなさい…

けど仕方ないのよ♥
膣内を抉られることで
こんなにも幸せで…
満たされるなんて…っ♥

こんな素敵な夢…
マスターにもマシユさんにも
お裾分けしてあげないと…♥



アビー…さん…

カルデアの私だって
あんなに
悦んでるんだもの
マシユさんも
きつと気に入って
くれるわ♥



だ…だめですっ

こんなものが
幸せだなんて…

ひう…ッ♥



ひっ♥ あああああっ♥
両方なんて…すごい…すごいわッ♥

おま○この穴も
おしりの穴も壊れる…ッ
気持ちよくて
壊れちゃうのおツ♥

アビーさん…っ

そんなに心配
しなくてもいいわ



ちやんと
マシユさんにも
してあげるから♥

ぐう…あッ!?!♥

ヒッ!?!

ま…待っててください!
そんなとこ挿入らな…ッ!?!

んああああっ♥

はああ…♥
お尻の入り口が
ぎゅうぎゅう締まって
千切れてしまいそう…っ♥

異物を捻り出そうと
中もグニグニ蠢いてて
可愛いわ…♥

こんなの…こんなの…

どこまでも蹂躪したく
なってしまうわ♥

んツあ♥
あああツ!!♥

そんな…奥…う…♥
あたま…ヘンにな…♥

こんな…きもちひいの…
ダメで…え…っ♥



あッ♡
あッ♡
あッ♡



ん…ふあッ♡
あぁあ…ッ♡
あぁああッ♡



んむッ!?
んんんんッ♡



あッ♡
きもちいいのだめ…っ♡
もうだめええッ♡



も…も…♡
も…も…♡
マシユさんに私を
刻みつけてあげるっ♡
い…あッ♡
乳首…
ちぎれちゃ…♡
そんな…奥まで
挿入ら…
ひあぁあッ♡





ねえマシユさん
愉しんで
くれたかしら？

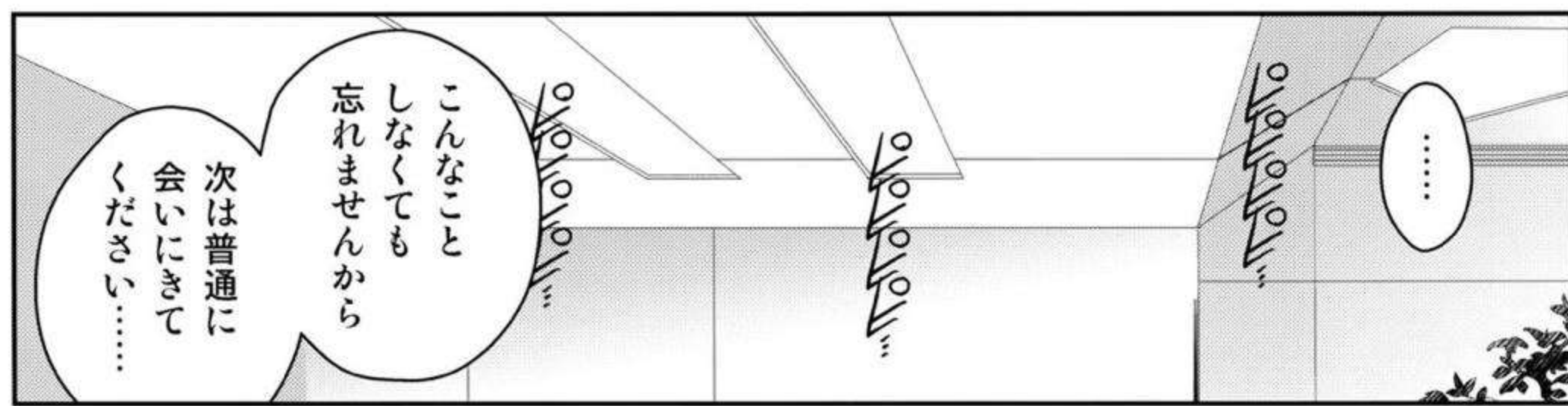
次があればもっと
気持ちよくして
あげるわ



だからそれまで
セイレムの私のこと
忘れないでね



ととととと



こんなこと
しなくても
忘れませんから
次は普通に
会いにきて
ください……

……

『もっともっと楽しみましょう』
2019年12月31日発行(コミックマーケット97)

原作 : Fate/Grand Order
印刷 : 株式会社 サングループ 様
発行者 : 秋
 サークル : 秋風アスパラガス
 MAIL : autumn0130@gmail.com
 pixiv : 6723
 Twitter : aki_sun

SPECIAL THANKS : うづら 様

※18歳未満の購入、閲覧、並びに本誌の無断転載を禁止致します。



守られている
座長さんには
触れられないから…

マシユさんとは
いっぱい愉しみたいの

しまった
このアビーさんは…

どうか
骨の髄まで
堪能
したいな

もっともっと楽しみましょう

presented by
秋風アスパラガス

し
だから

だあれも…
私に気付くこと
なんてできないわ